

ADULT ONLY



# 彼らの 残骸

presented by **LEY MEI**

# 少女の 残骸



## 前書き

トータル・イクリップスで、もしクリスカがそのまま廃棄されなかったら…? という仮定のIFのストーリーです。それでもあまり良い結末にはなりませんでしたが…。そもそも私はクリスカの方がお気に入りだったので、ゲーム版でメインヒロインに昇格されたのは良かったです。結局は死んでしまったのが残念だと思って描いてみました。そして結衣も…脱落されたのは仕方ありませんが、あんなやり方じゃ……

## INDEX

5P - イーダルの残骸

33P - 後書き

34P - 奥付



は…廃棄  
って…

どういふこと  
でありますか…?!

言ったとおりだ、同志少尉  
シエスチナ少尉の暴走は  
限界値を超え、

君はそれを防ぐ能力を喪失した  
よって、君の存在価値も消えた  
ということだ

君に掛かっている費用がどんなに大きいか、  
知らない訳ではあるまい

祖国のためだ  
分かってくれたまえ

そ、それではイーニヤは  
どうなるのですか？

もちろん、シエスチナ少尉も廃棄だ  
しかし、機会をやりう

**御の残骸**

君の体で奉仕するのだ

我々にな

君の美貌は我々の間でも  
結構評判が良いのでね

奉仕って、どういったことを…

言ったとおりだ

例のアメリカ小僧に  
やってあげた様にな

……!!

嫌なら、強制はせん  
ただし…

くっ  
…!!

その場合、同志シエスチナ少尉の  
廃棄処分は免れんがな

その素晴らしい体を使って  
我々を喜ばせれば良いのだ

……  
分かりました

……  
ただし！

イーニヤの安全だけは  
必ず保障して頂きます！

キウ

あく勿論、約束は  
必ず守るつもりだ

軍の名誉にかけて  
約束しよう

……  
ただし……

君の奉仕が我々に  
気に入ってもらえた  
場合の事だがな

ギ  
ユウ

……  
良く分かったかね？

……  
はい……



ほうッ…

おお、そうだ  
上手じゃないか

ふう…  
ッ…

ふぶっ  
!!

チュウ  
グ  
チュウ

グ  
チュウ  
ウ

チュウ  
グ  
チュウ

相当手馴れているな、  
いつこんなテクを覚  
えたのかね？



…ううっ…!!  
舌使いが素晴らしい…  
そう、それだ…

なるほど…それではこの件に  
限っては、アメリカに感謝  
せねばな



どうやら、ブリッジスという  
アメリカ人とは並ならぬ  
関係だそうでしたから…



うひツ?!  
こ、これは…  
こんなサービスまで…



並みの風俗嬢などは  
相手にもならんな、  
ははははッ…!!



で、  
…ッ!!



ううっ…  
待て、  
そうしたら  
…!!







ふふ、それではいよいよ私の番です

今回はこの素晴らしいオッパイを攻めてみるとしましょう

ギョッ

?!



うむ、服の上からでも確実に乳首が感じられる…さすがは衛士強化装備、良いものですな…

レロ

レロ

あひッ…?!  
あッ…!!



この感触、この重さ、この大きさ、この弾力…

これほど素晴らしいオッパイ、世界中を探してもそうそう目に掛かれないでしょう

でもやっぱり  
ナマパイが最高  
でしょう!!

きゃあああ  
あああ!!!



うむ、確かに  
素晴らしいな

このプロジェクトは  
とんでもないものを  
作り上げてしまいま  
したな

もみ

もみ

もみ

いやッ...!!  
あっ...はぐっ...!!



あっ…  
んん…!!

どれ、味見でも  
してみるか



ほお、まるで  
処女のような色  
をしている



こ…これは…  
まさか…?!



…さすが…  
…うん…?



この女、妊娠していた  
というのか?!

あ…う…  
はうん…

バカな…定期的に薬を投与しないと  
死んでしまう体で妊娠とは…  
正気か!!

もみ

もみ

ぴゅる



同志ビャーチエノワ少尉の場合、美しいではありませんが、完全に人形の様でしたので誰も近づこうとしませんでした



改めてそのブリッジスとやらが、大した奴だと思われますな

うむ、それはどうしてかね？



…好みが変わったのかな…？



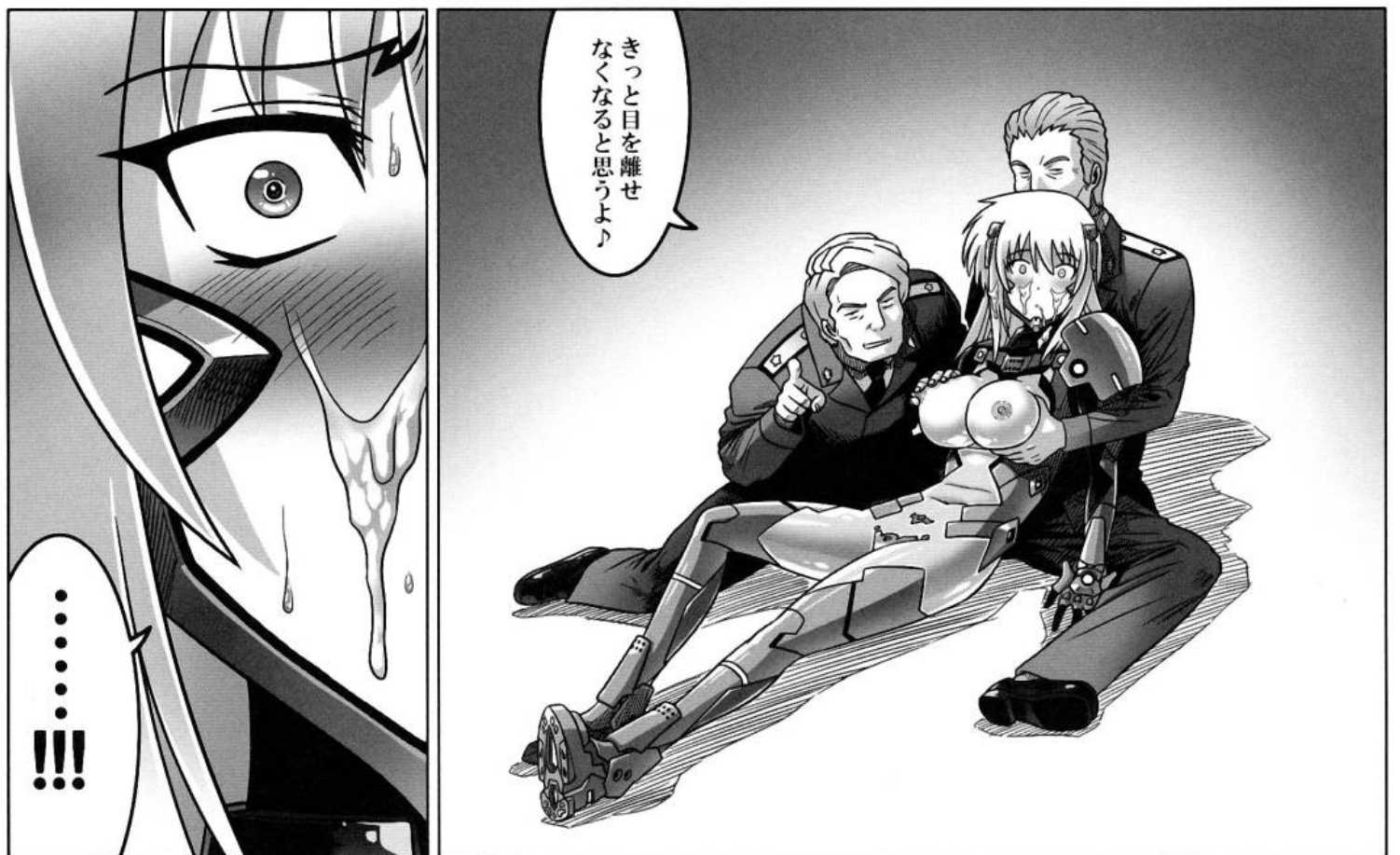
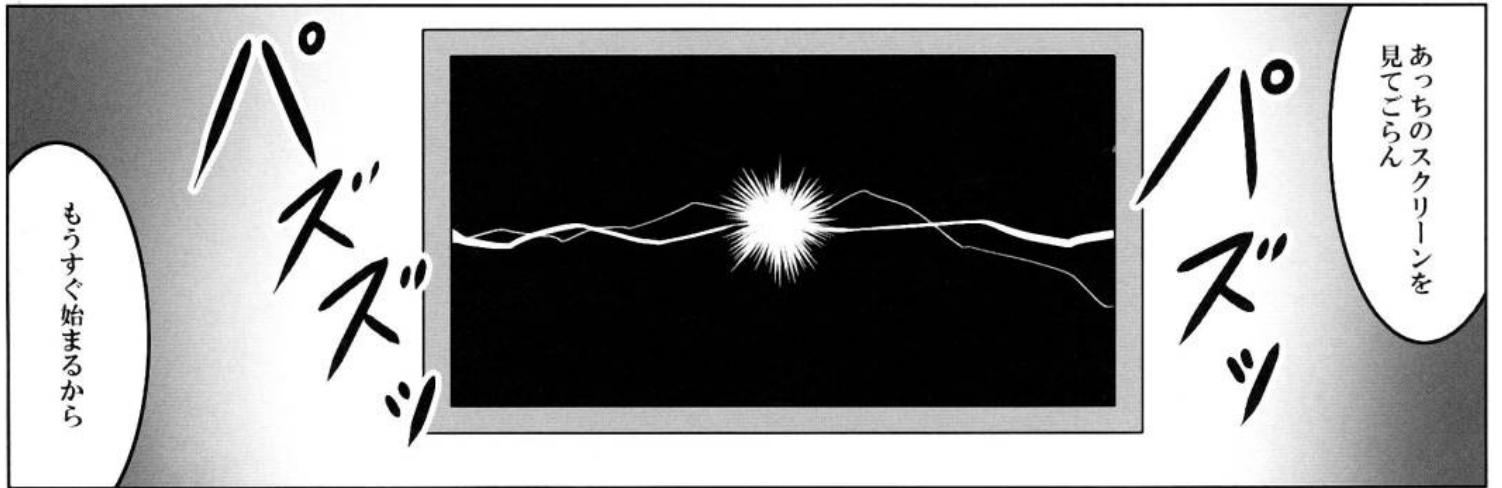
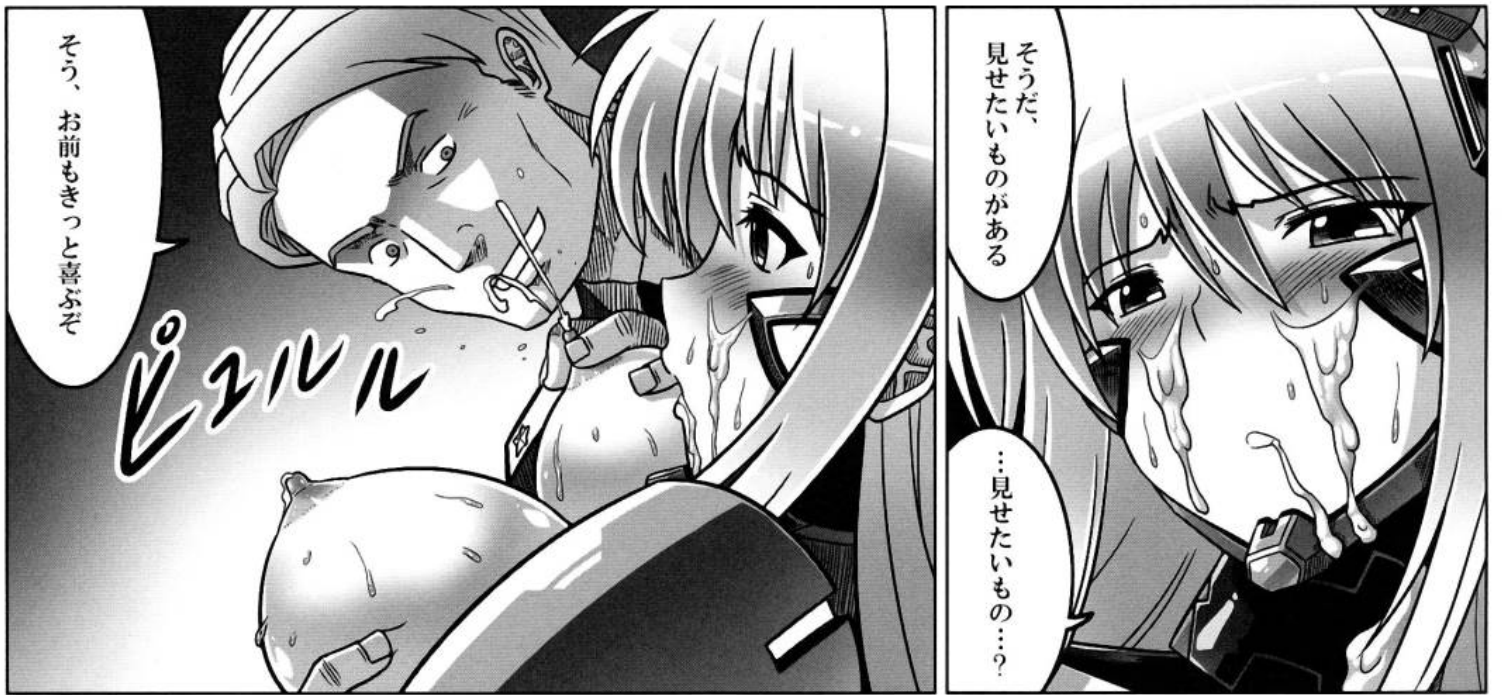
そういえばそやつ、女なら国籍を問わずに誑かしていたみたいだぞ

え？  
そんなことがありましたか…？



考えたって無駄だ、今は目の前のこれを楽しむとしよう

はうふうふう  
うん…!!





あん

はあん

い...い...

グチャウ

ズンズン

イ...イーニヤ?!



私が約束したのは、同志シエスチナ少尉を廃棄処分しないということだったのだ

勿論、今でもその言葉を変えつつもりはない



約束が違うではありませんか！確かにイーニヤには手を出さないと.....

ふむ、君は何か勘違いをしているのではないのかね？



そして見たまえ彼女は今、苦しんでいるのではない

むしろ、とても楽しんでるではないか

何を言っている…!!  
イーニャは元々あの様に  
セックスが好きなのは子ではない!!

それがユウヤでもない  
男とやって喜んでる  
筈がない!!

ほお、この私に向かって  
抗命するのかね?

自分が今、どんな状況に  
置かれているか分からない  
様だな

仮に君の言う事が正しいとしても  
では、シエスチナ少尉はどうなる?

とにかく、その気概だけは  
褒めてやろう。  
その意味も含めて、

…!! あ…も、  
申し訳ありません…  
うっかり失言を…

そうそう、やっと  
状況が把握できた様だな?

本番のゴングは  
私が直接鳴らすとしよう



あいやあああ



戦闘力もそうだが、  
こここの締りも最上級だ…!!  
これはたまらん…!!

ひぐっ…  
うう…あ

いっ…は  
あう…ッ

ううっ…!!  
さすが…期待通り、  
素晴らしい…!!



それに母乳まで  
頂けるし♪

ひいひい  
…おやめ…



処女じゃないのは  
惜しいが、

この感触は処女以上  
だな、はははっ!!

あぐっ…  
ううッ…



カワイイなら  
やっぱ少し抵抗があった方が  
燃えるんだよな…

乱暴にしないで  
ください…!!

あっ…!!  
そんなに絞ったら  
…あひっ?!

同志少尉がこんな  
カワイイ声を  
出すとは、驚いたな

ドドド  
ドドド

あうッ…  
わ…私は…  
ひぐッ!!

その声も、このオツパイも、  
今まで全部あいつが独り占め  
してたという事だな

あ…胸はいや  
…うう…

チュウ  
チュル  
チュル

なんとも  
けしからん!

ど…同志將軍…  
そんなお話しは  
もう結構…

しかし、上手く調教されたお陰で  
凄く気持ち良いのだ…  
腰の動きが止められん…!!

ドドド  
ドドド

ふう：気持ちいいもんだが、  
やっぱり若い娘が相手だと  
少し疲れるな

今度は君が私に  
奉仕してみたまえ

はい、  
わかりました：

そう、  
お手並み拝見と行こうか  
頑張ってみたまえ

うゝほほほっ…!!  
そう、これだ…  
すご〜くいい!!

体中の精気が  
絞り取られる様だ

何でこんな素晴  
らしいのを、  
今まで味あわずに  
いたのか…!!

今すぐにでも爆発  
してしまいそうだ  
…!!

こ、こう…すれば  
宜しいでしょうか  
…?

そう、いいぞ！  
この腰使い、  
たまらん…!!

素晴らしいぞ、同志少尉…  
どうすれば男が気持ちよくなるかよく知ってるではないか?!

ああ、そんな…  
ひぐッ!!

ところで同志少尉、  
オッパイがお留守だぞ

自分で揉んでみては  
どうかな?

はい…こ、こう…  
ですか…?

そう、そうだ…  
もつと乳首を絞って  
みたまえ

おい、暇そうだな…  
こっちもお願いするよ?



うらむ…!!  
いい!これだ!!  
舌使いがスゴイ!

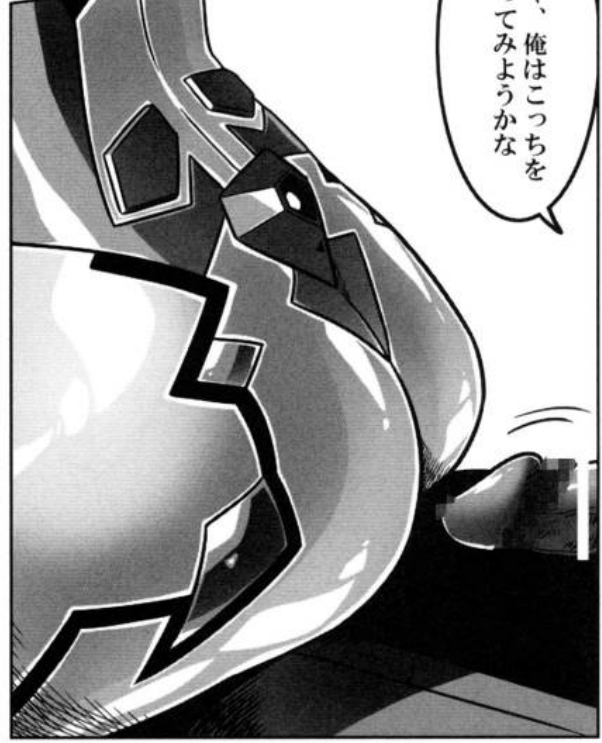
この吸付き…たまらん!  
廃棄処分にするって考えが  
理解できん!



…?!  
うぶッ



ふおおお  
おおッ!!!



じゃ、俺はこつちを  
使ってみようかな



…!!!



ひええ〜  
こっちもスゴイ!!  
: 確実に開発されてる  
ではないか!!

まるで体全体を  
良く鍛えてある様だ



ははッ!!  
今日は本当に運がいいな!!

はぶっ...!!  
うううッ

時間はたっぷりあるから  
思いっきり楽しませよう

こんな素晴らしい  
お尻ははじめてだ  
!

ああ、しかしこいつのテクが  
上手すぎて耐えるのが精一杯だ



私もそうだ…  
とにかく一発出して  
からゆっくりに楽しむと  
しよう



うぶ…ふうッ…  
ひぶ…あほぶ…

よし、私もこれ以上は耐えられん  
皆一緒に思いっきり行ってみよう  
ではないか!!

ひゃ…びゃへ…  
ほれたへほ…

さあ行くぞ、同志少尉!  
その体中にしっかりと  
注ぎ込んでやろう!!

あん?  
今何が言ったかね、  
同志少尉?

こっちも…  
上手く受け  
止めるよ…!!





イヤアアアア

イ...



……では、  
そろそろ決めましょう

ああ、そうだな…  
皆、どう思うのかね？

約束通り、廃棄はしないで  
おきましょう  
それなりに頑張りましたし…

悪いけど、私はやっぱり  
廃棄すべきだと思います



ほお、先程まであんなに  
楽しんでおいて  
ひどいではありませんか

そうだな、  
とにかく条件は  
満たしたではないかね

男としてそれは  
どうかと思いますが…

私たちは軍人です  
こういうのは確実に  
区分すべきです



あん…  
いいの…

どんなに素晴らしいといっても、  
たかが女一人に過ぎません  
既に使い道もなくなってますが、  
維持費用もバカになりません

そこい…!!  
あ…

ま、それも一理ある意見だな  
しかし、それでもやっては  
いけない様な…

私もそうだ  
これなら最初から  
あんな条件を出さないべきだった

それじゃ、少し猶予期間を  
設けましょう  
とにかくジャール大隊に  
入れておいてね

もっとして…  
はあん…

卑劣と言われようが、  
人民達の税金を  
無駄にはなりません



うむ…それは、良さそうだな  
…時間を稼いでおけば妙案が  
出るだろう

そうです  
同志サンタークが何を血迷ったか、  
処分を中止にしたあそこです



ジャール大隊というと、  
例のあの…？



そうか…ああ、同志  
ラトロワ中佐は元気かね？

いつもの場所です  
今も最善を尽くして  
兵士達の疲労を癒して  
くれています

彼女たちは今どこに？

勿論です  
それに、大隊にグラマーの  
お姉様タイプはほほいないので、  
人気も高いです

さすが…中佐は全く年を  
取らないみたいだからな  
…もうすぐ、部隊の  
エースが二人になるな

よし、それじゃそうしよう  
廃棄は一まず猶予にして、  
ジャール大隊へ転属だ

あ、とちうへん……

ああ、ついでに中佐に  
挨拶でもしようかと  
思いましたね  
ははっ

しかし、あれはどうします？  
放っておきましょうか？

しばらくあのままにしまえ  
兵士達も楽しんでるではないか

さすが：將軍は本当に  
兵士たちを大事に思ってるっしやる

ははは…彼らがいるこそ  
私がいられるのではないか

…クリスカ…

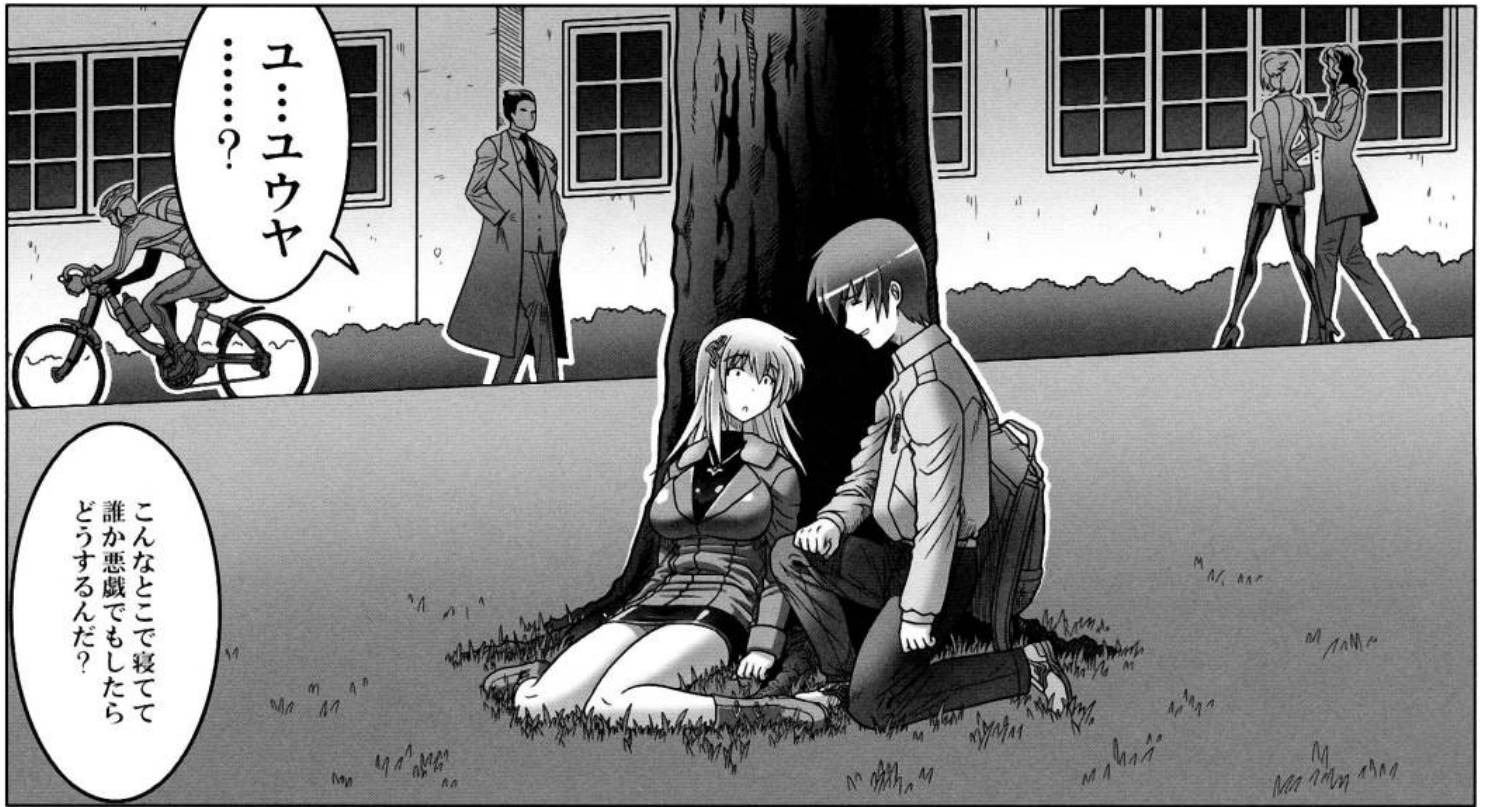
あぐっ…  
う…ふっ…



クリスカ…!!

クリスカ

起きて、  
クリスカ



ユ…ユウヤ  
……?

こんなところで寝てて  
誰か悪戯でもしたら  
どうするんだ?



…何か酷いことをされていた様だ。  
良くは思い出せないが…



夢…  
そうか、夢だったのか…

しかし、顔色が悪いな…  
何か悪い夢でも見たのか?



平行宇宙論か？  
そんな夢だと、試験のストレスが  
相当みたいだな

大丈夫、俺がいるから  
心配しないで週末はゆっくりしようぜ



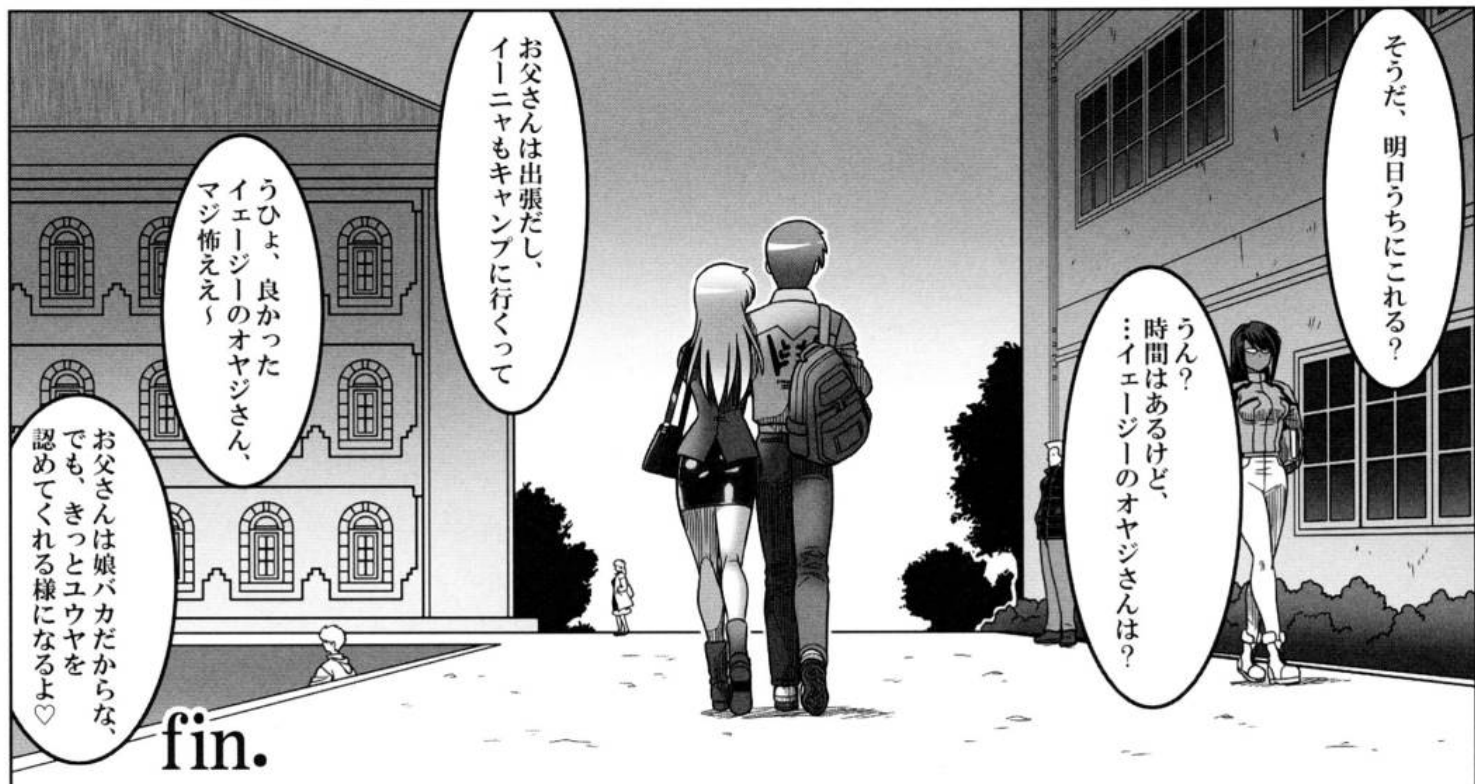
ここじゃない、どこか遠い、  
他の世界にいるもう一人の私が…

怖くて、酷い、希望も  
なくなった世界で…



…うん！

じゃ、今回もよろしく頼む



そうだ、明日うちにこられる？

うん？  
時間はあるけど、  
…イエーजीのオヤジさんは？

お父さんは出張だし、  
イーニヤもキャンプに行くって

うひよ、良かった  
イエーजीのオヤジさん、  
マジ怖ええ！

お父さんは娘バカだからな、  
でも、きっとユウヤを  
認めてくれる様になるよ♡

fin.

# 後書き

初めてのクリスカの単独メイン本、如何だったでしょうか。

これまで結衣本は何回か出してましたが、結局一番お気に入りのヒロインでありながらもクリスカの単独本はかれこれ後回しにしてきましたね。クリスカとイーニャ本でも良かったと思いますが、描くのに負担もありましたのでこの形に落ち着きました。

また、元々はスケジュールの都合上、服装はBDUにして、ページ数も今より4ページ少くなる予定でしたが…健康上の都合で元からの予定のC85に間に合わせられなくなり、その分服装を衛士強化装備に前面修正し、ページ数もまた4ページ増やしました。

BDUがお好きな方々には申し訳ありませんが、それでもやっぱり衛士強化装備がお好きな方が多いと思います。ただし、こっちの方が描くのに時間や手間が掛かってしまうのが問題ではありますが…時間が出来てむしろ良かったのではないのでしょうか。

個人的に夢オチの結末は好きではありませんが、マブラヴの特徴でもある無限平行次元世界、という設定だにご理解して頂ければと思います。また、全体的に陵辱物ではありますが、IFストーリーでまでこんなに不幸になるのは忍びなく、あえてエピローグで変化を与えてみました。

そういう点では、平行世界というのはとても便利ですね。この続きも少しは描いてみたいとは思いますが…まだどうするかは決めていません。また冥夜本を作りたいとも思いますが…冬まではすぐなので、早く決めなければなりません。

それでは暑い夏、皆さんくれぐれも元気で過ごしてくださいね～

2014年8月、LEYMEI



修正前の原稿の一部です。BDUの着用とページ数の変動により内容も少し変わってしまった為、台詞も現在のものとは異なる箇所が幾つかあります。





# 奥付

誌名：イーダルの残骸

発行人：LEYMEI

発行日：2014年 8月17日

印刷：大陽出版株式会社

pixiv： <http://www.pixiv.net/member.php?id=1638977>

E-mail： [leymei0@yahoo.co.jp](mailto:leymei0@yahoo.co.jp)

本書の内容の無断転載、無断転用は硬く禁じさせていただきます。

本書は成人用であり、未成年者の閲覧を禁じます。



**LEY  
MEI**

2014 LEYMEI presents